

令和８年度 副校長補佐の募集について

職種	副校長補佐（会計年度任用職員）
業務内容	副校長業務のうち服務管理、調査対応、外部対応（来客、電話）、その他事務の支援
求める経歴・資格	次のいずれかに該当する方 (1) 学校管理職、教員、学校事務職員または行政事務職員の職歴がある者 (2) 一般企業における常勤職員等の職歴があり、パソコン操作（文書作成・図表作成等）、その他副校長を補佐するために有用な技能の資格を有する者、またはそれと同等と認められる者
任用期間	令和８年４月１日から令和９年３月３１日まで
勤務日数	年間１９２日（月１６日） ※具体的な勤務日は所属長が決定します。
勤務時間	１日５時間 ※時間帯は所属長と調整し決定します。
勤務場所	市内小・中学校
報酬	１３０，０００円／月
通勤手当	市基準により支給
期末手当	市基準により６月期および１２月期に支給
時間外勤務手当	１日あたりの勤務時間が５時間になるよう勤務時間を設定し、時間外勤務は行わないこととします。
社会保険・労働保険等	加入
休暇	市基準により任期に応じて有給休暇等を付与 ※有給休暇については時間単位で取得が可能です。
健康診断	受診（循環器・結核検診）
選考方法	１次：書類審査（申込書）による選考 ２次：面接選考
申込方法	２月１６日（月）までに、「令和８年度会計年度任用職員申込書」を指導室教職員係まで郵送または持参してください。
その他	(1) 服務・人事評価 常勤職員と同様に、服務の宣誓、法令及び上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務専念義務、政治的行為の制限が適用されるとともに人事評価制度、懲戒処分の対象となります。また、勤務成績が良好で次年度も同様の職がある場合には、再度任用されることもあります（最大で４回まで）。 (2) 条件付採用期間 採用されると採用日から１か月間（１か月間の勤務日数が１５日に満たない場合は、１５日に達するまで）は条件付採用期間となり、その間良好な成績で勤務をしたとき、正式採用となります。